

◆研究者：籠谷 勇紀（かごや ゆき）先生 / 愛知県がんセンター研究所 腫瘍免疫応答研究分野

◆研究テーマ： 体内で固形がんに対する複合的な免疫応答を誘導する生分解性ナノデバイスの開発

◆助成金額：100 万円

1：研究者になろうとしたきっかけ

医師として白血病、悪性リンパ腫などの治療にあたる中で、がん治療の難しさ、当時の化学療法中心の治療法に限界を感じ、新しい治療法の開発に携わりたいと思いました。

2：助成研究の内容紹介

この研究で目指す治療方法はがんに対する免疫療法の一つで、体内の免疫細胞に働きかけてがん細胞のみを効率良く攻撃させるように誘導する人工的なナノデバイスの開発を行います。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

免疫療法は様々ながん種で治療効果が証明されている、最も期待されている治療法の1つですが、まだ適応できるがんの種類・状態は限られています。この研究をもとに幅広いがん種に対する有効な免疫療法の開発に具体的に応用することを目標にしています。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

貴重な研究のご支援をいただきありがとうございます。具体的な研究成果を着実に積み上げられるよう、力を尽くす所存です。